

大洲



放課後児童クラブの活動内容

水道週間
職員募集

「ただいま」と「おかえり」

家族の会話がここに

平成23年4月1日から、放課後児童クラブが市内6か所に拡充されました。今回は、大洲児童クラブの活動内容をご紹介します。



ただいま



大洲小学校1年 福山 湧大さん(左)
幸野 雅斗さん(右)

児童クラブでは、友だちと一緒に勉強したり遊んだりすることが嬉しいです。小学校では同級生と遊ぶことが多いけど、ここでは2年生が遊んでくれます。遊びでは、ボール投げ鬼ごっこやサッカーをするのが面白いです。

学校も楽しいし、児童クラブも家と同じくらい楽しいです。



(取材時の大洲児童クラブの1日)

～午後2時30分	1年生下校
～午後2時40分	2年生下校
～午後3時10分	勉強(宿題)
～午後3時40分	遊び・片付け
～午後4時10分	お誕生会
～午後4時30分	読書・遊び
午後4時30分～	保護者のお迎えで 帰宅

大洲児童クラブは、旧市立図書館の3階に設置され、スタッフとして3人の指導員が配置されています。現在、クラブは1年生14人、2年生2人のあわせて16人の児童が利用しています。

クラブでは、児童とスタッフが「ただいま」「おかえり」と家族のようにあいさつを交わします。また、毎月誕生会が開かれたり、3時にはおやつがでたりと児童を楽しませようとするスタッフの工夫が感じられました。取材の日は、4月生まれの誕生会が開かれ、幸野雅斗さん、坂本乃愛さん、永田隆之佑さんをみんなでお祝いしました。

ここで児童は、勉強や読書、体を動かしての遊びなど思い思いのことをしながら時間を過ごします。

おかえり



大洲児童クラブスタッフ

小西 宏秋さん (指導員) 西岡 恵理さん (指導員)
平井 純子さん (主任指導員)



市内6か所の児童クラブのうち、大洲小校区と平小校区の2か所は学校施設の外にクラブがあります。小学校が目の前にある距離とはいえ、子どもたちの安全を第一に考えて、下校時には必ず迎えに行くようにしています。外遊びで学校に出かけるときは、迎えの時間を考えて、帰宅の準備に気をつけなければなりません。

室内は十分な広さがあるように見えますが、元気一杯に体を動かして遊ぶ子どもたちには、少し狭く感じられるようです。子どもたちが遊ぶときには、危なくない布製のおもちゃや柔らかいボールで遊ばせるようにして、できるだけ遊びに制限を設けないよう心がけています。



子どもたちはいろいろなことをみんなで経験しながら、集団生活のルールを肌で学んでいます。みんなが仲よく遊んでいても、トラブルが起きることもしばしばあります。泣いている子がいたら「大丈夫？」と心配して声をかけてあげたり、意地悪をしても「ごめんなさい」と素直に謝ることができるようなど、社会性を養って成長する姿をほほ笑ましく思います。

中には遊びに夢中で、帰るのを嫌がる子どももいます。これからも子どもたちにとって、ここが安心で居心地の良い場所であるように、私たちも頑張っていきたいと思えます。



久保田^{ゆみ}裕美さん
凜^{りん}さん 親子
(大洲小学校1年)

子どもも明るく楽しく過ごしているようで、児童クラブはとても良いと思います。
指導員さんも子どもにも優しく接してくれているので安心して預けられます。
さまざまなライフスタイルに合わせて、土曜日も児童クラブがあると良いですね。

児童クラブの感想は？

子どもたちを預けている保護者に聞きました。
児童クラブや子どもたちの様子はどうですか？

入澤^{みき}美紀さん
玲久^{れく}さん 親子
(大洲小学校2年)



一年生との触れ合いが増えたので、お兄ちゃんという自覚が大きくなっていると思います。
児童クラブでは宿題なども見てもらえるし、お友達との関わり合いなど、たくさんルールを学ばせてもらっています。
普段、周囲に迷惑をかけていないか心配ばかりしていましたが、児童クラブにお世話になり始めてからは安心して預かってもらっています。